

令和元年11月27日
北九州市産業経済局

報道機関 各位

—農林水産ホット情報—

近年小倉南区で生産が増えている

「かつお菜」の初出荷が行われました

かつお菜は、アブラナ科の野菜で高菜の近縁種とされ、「魚のかつおに味わいが似ている。」や「かつおの出し汁がいらぬ程味がある。」ことから名づけられたとも言われており、博多では古くから縁起物として正月の雑煮には欠かせない野菜の一つとされてきました。

北九州地域では、まだなじみの薄い野菜ですが、小倉南区で50年程前から水稲裏作の冬野菜として栽培がはじまり、近年生産を増やして県内トップクラスの産地になっています。

かつお菜はアクが少ないうえ、熱を通すと旨みが出て、ほんのり甘味が感じられる野菜です。汁の具や、煮物、和え物、炒め物など幅広く使用できます。

このほど11月14日に初出荷を行い、来年3月上旬までの生産が始まりました。市内のスーパーや青果店等で購入することができます。

※ 北九州市では、「北九州市新成長戦略」の一環として、地元食材を地域で消費する地産地消の取組を強化し、市内産農林水産物の消費拡大を図っています。

記

- | | |
|----------|--|
| 1 出荷期間 | 11月中旬～3月上旬 |
| 2 主な生産地域 | 小倉南区 山本、春吉、高津尾、長行 |
| 3 集出荷場所 | 北九州農業協同組合 山本集出荷場
(小倉南区大字山本279-1、別図参照) |



【問い合わせ先】

- ・北九州農業協同組合 北九州東営農課
担当：吉村
電話：451-9210（直通）
- ・産業経済局 東部農政事務所
担当：宮元（主査）、梅田（係長）
電話：951-1020（直通）